

成年  
コミック

# のぞきで

「あなたも挿入れて

ほしいんぢょ〜」

絶頂  
する

人妻は

# 可憐 かわれて



友梨かもめ

①

アシオナ  
NEXT



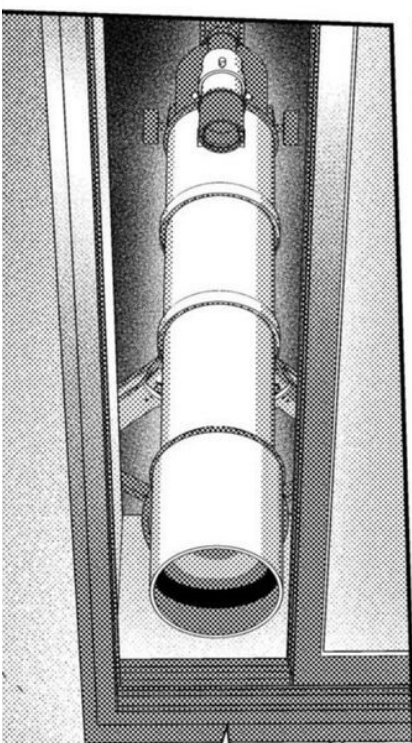






い...  
挿入れるの...?

く...



...挿入れて  
ほしいのね...



いや...  
動かない...?  
なんでなの...?

!?



あの女も...  
なにかを懇願  
してる...

く...

わたしと…  
同じ……

ああ…

わたしの名前は  
霞田 瑛羅  
かすみだ えいろう

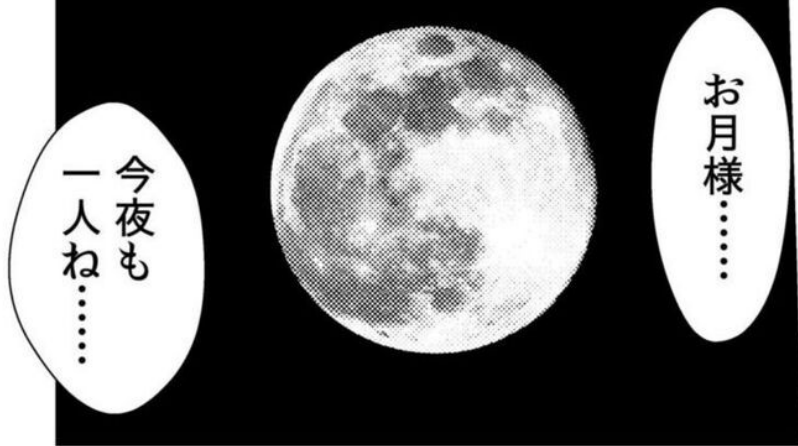
一人です  
退屈を  
持てあまし

きっかけは  
夫の長期出張  
だった

あ…

いつからだろう—  
あの部屋を覗くことが  
日課になったのは……

子供のころ好きだった  
天体観測を始めて  
みたのだが……



今夜も  
一人ね……

お月様……



そう——  
本当に偶然  
だった……



あ



わたしと  
一緒ね……

ぼつちに  
乾杯！



家族で  
お出かけかあ……

……



あちゃあ……  
ピントが……

ん？





それからはいけないとわかっていても——

——人を観察するのがクセになっちゃった——



そして……見つけた……

この部屋を……



この部屋で毎晩のようにおこなわれている……

性の狂宴きょうえんを——!!

うわぁ!!



意地悪な男……!!

挿入れてほしいのに  
挿入れてくれない……



焦らすだけ焦らして……  
女に自分から動かせる……

女に恥をかかせて  
楽しんでる……!!



あぁっ……



あんなこと  
されたら……

あんなこと……



わたしも……

あんなふうになら…  
責められたら…



焦らされて…  
恥ずかしい思いを  
させられて……

あんなふうになら…  
犯されたら……

あ……



わたしが  
パートで働く  
喫茶店に

不思議な男が  
来るように  
なった――



すみません！



はい

注文いいですか



このお客さん  
最近よく来るわねえ

日替わりブレンドを  
お願いします



はい  
かしこまりました



お待たせしました  
ブレンドです

どうも…

…しかし綺麗な  
顔立ちよねえ…

少女漫画に出てきそう…

?

なにか？

あ…すみません…  
最近よく  
いらつしゃい  
ますよね…

ええ…この店の  
雰囲気  
気に入りました

コーヒーも！

ありがとう  
ございます！

これからも  
立ち寄らせて  
もらいます！

ぜひ  
お願いします！

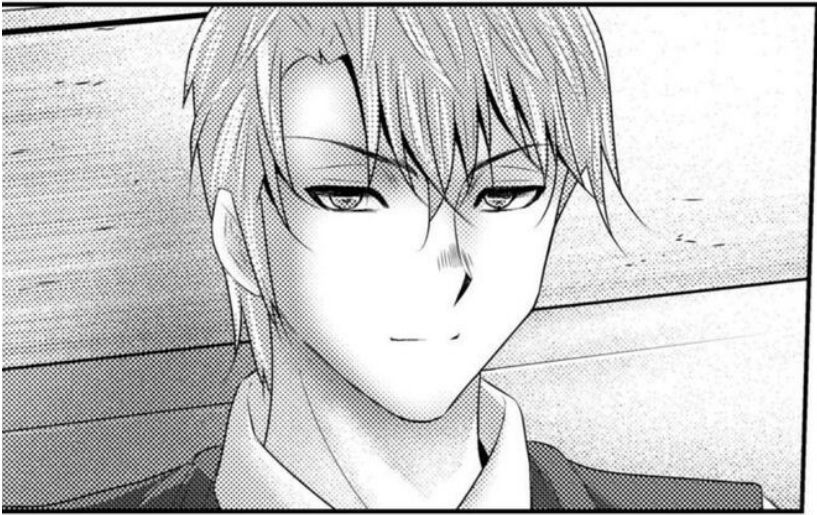


ごゆっくり  
どうぞ…!!



お住まいはこの近く  
なんですか？

ええ…  
あのマンションに  
住んでいます…



カキッ



あゝ  
お腹減ったあ…

はやくお風呂  
入って食べよう



ただいまあ…



一人のただいま  
一人のお風呂——

きょうも  
疲れたあ……

ドボン……



コンビニで  
買った夕食と  
お酒——



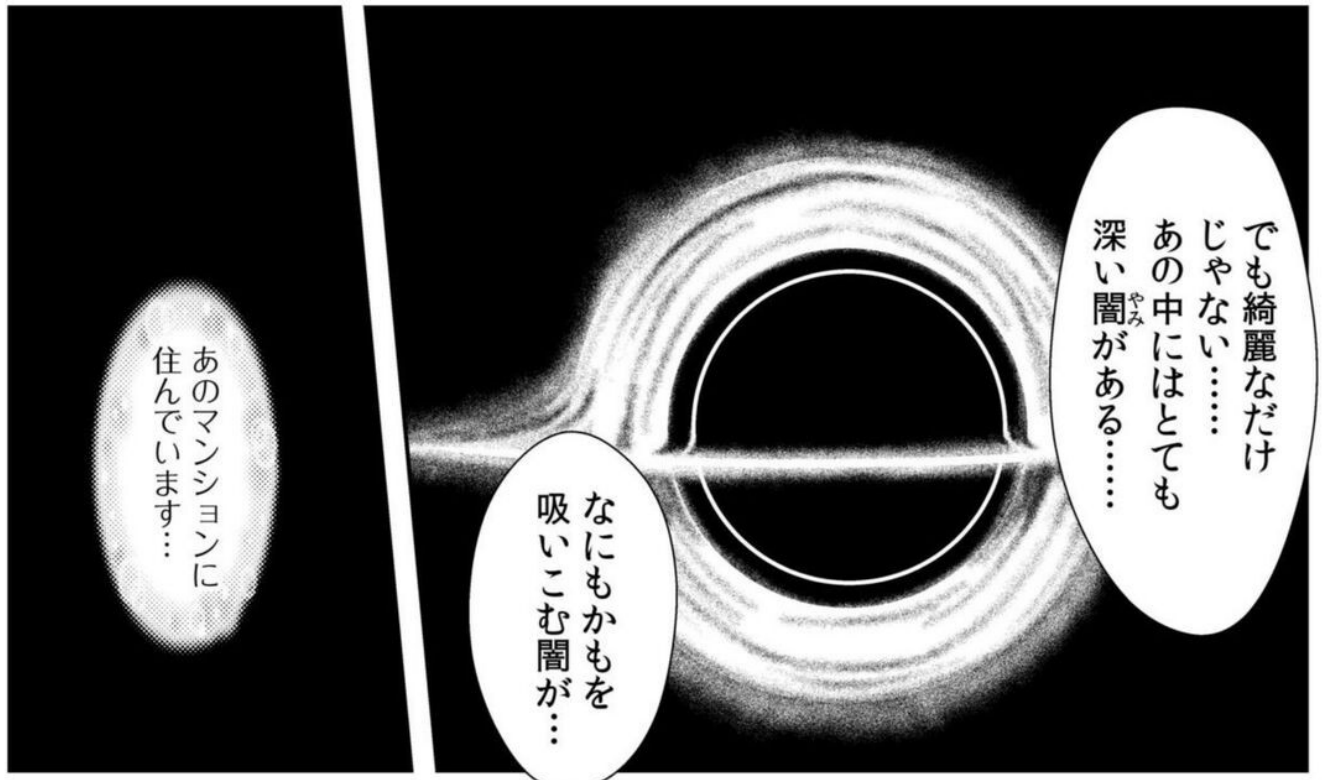
あま  
天の川は  
きょうも綺麗……

あの輝きに比べたら  
わたしの悩みなんか  
とてもちっぽけ……



わたしが覗きなんて  
趣味にはまったのは  
このさみしさが  
原因だろう——

自分でも  
ゆがんでくると  
思う——



でも綺麗なだけ  
じゃない……  
あの中にはとても  
深い闇がある……

なにかかもを  
吸いこむ闇が……

あのマンションに  
住んでいます……



あの瞳も……

吸い込まれそうだった……



そつえばあの  
お客さん……

どこどなく影があつて……



?



あのマンションに  
住んでるって  
いつてたっけ……





いったい……



な…なにあれ…!?  
なにをしているの…!?



は…  
犯罪現場!?



あんな格好で…  
あんな…



いや違う…  
あの女…

あの表情…



あんなことを  
されて…  
そんなに  
気持ちいいの…!?



悦びの表情だわ…

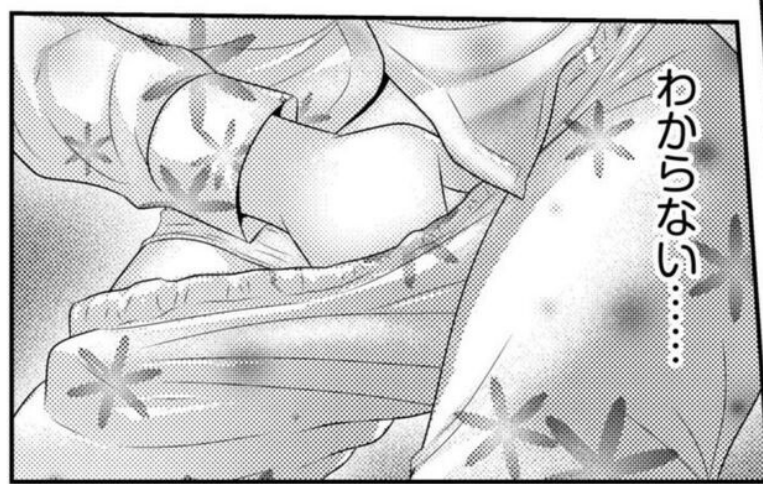
あれは恍惚…



悶えるほど  
感じるの…!?



あんなことをされたら…



わからない…



わたしの中になにかが押し寄せてくる……ッ!!





それが…いま…

他人の変態セックスを覗いて  
はじめて…イッた…??



わたしはいままで  
夫とのセックスで  
感じたことがない…

いや…結婚まで何人が  
付きあった男性との  
セックスでも感じた  
ことはなかった…

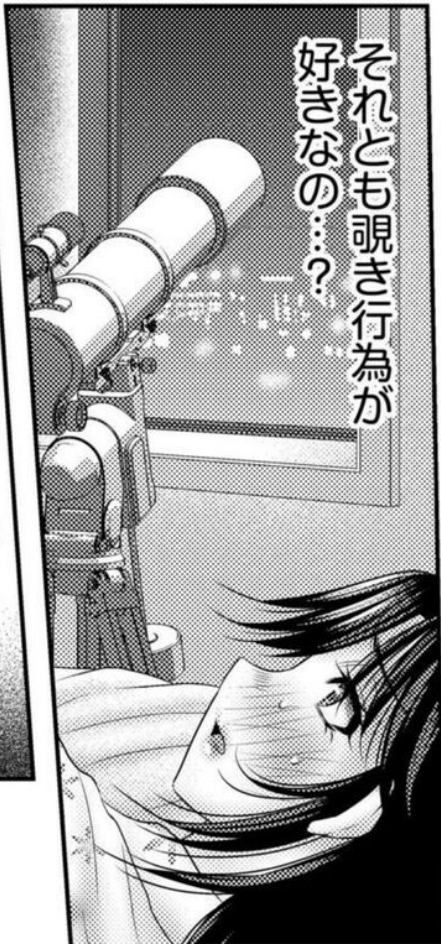


こんなに  
たかひ  
昂ったこと…

いまままでに  
なかった…!!



わたし…ああいづのに  
憧れてるのかな…??



それとも覗き行為が  
好きなの…??



向こうは  
どっとなったかな…



まだ続いでる……

あんなに激しい  
セックス……



あの人……  
何度も……何度も  
達しているのだ……

それでもなお  
責め続けられる……

あれだけされたら  
苦しいの……？  
気持ちいいの？



なにが目的なの…？

あそこまで  
女の人を  
支配しつくす  
あの男は…



いつたいあの男は…どっしりうっ…



まちがいない…  
あの人は……!!



あ…あれは……!!



あの人は……

店に来る  
あのお客さんだ……!!



のぞきで絶頂する人妻は覗かれて…  
「あなたも挿入してほしいんでしょう？」(1)

著者 友梨かもめ  
レーベル アシオナNEXT

- ★この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには一切関係ありません。
  - ★本書の一部あるいは全部を無断で複製、転載、上映、放送、配信、送信したり、ネットへのアップロードなどは、著作権法上での除外を除き禁止します。
-